FREE
ご自由に お持ちください。

No.818
2021 November
11

岐阜県の森林・林業

森林（もり）のたより

News of the forest

岐阜県緑化功労者表彰及び岐阜県林業経営コンクールの表彰式を開催しました

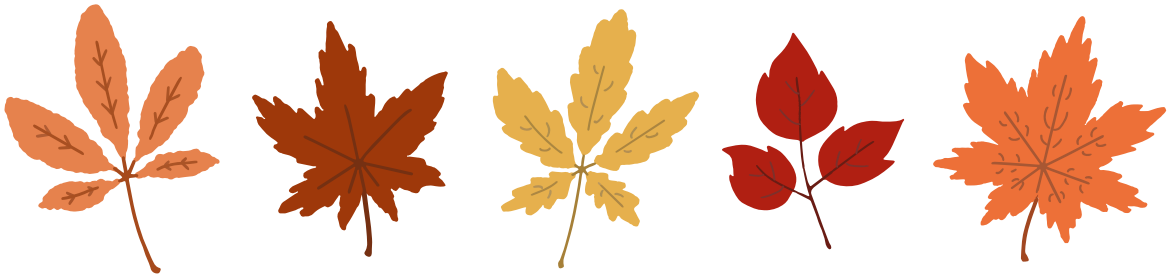
●詳細は4ページをご覧下さい。

編集・発行　公益社団法人 岐阜県山林協会
E-mail sanrinag@quartz.ocn.ne.jp
http://www.g-forestry.or.jp　（公社）岐阜県山林協会の情報をご覧いただけます。

森林・林業関係イベントカレンダー（11～12月）

一般向け

開催日	行事名等	内　容　等 （概要、定員、受講料、申込期限など）	場　所 申込（問合せ）先／TEL
11月20日㈯ （雨天1日順延）	**岐阜県伐木安全技術評価会2021**	新規、中堅技術者（20名）によるチェーンソー操作の安全技術レベルを評価する大会を開催します。 ●**見学者**：競技参加者含め100名程度 ●**入場料**：無料 ●見学者は申込不要 ※新型コロナウイルス感染者数の増加によっては、無観客で開催します。	台山ヒロック（美濃市曽代） 森林整備課 058-272-8491
12月3日㈮	**狩猟免許試験**	狩猟免許取得のための試験を実施します。 ●**時　間**：9:30～17:00 ●**申　込**：10/29～11/12	恵那総合庁舎大会議室 各地域を所管する県事務所、 または環境企画課 （058-272-1111 内線 2701）
12月 オンデマンド配信	**岐阜から学ぶ動物のいま ～野生動物管理の視点から～**	一般の県民を対象に、野生動物管理の専門家を講師として、野生動物管理の現状や課題についてオンデマンド配信する。 12月テーマ 2018年に発生した豚熱の現状とイノシシの個体数管理	国立大学法人　東海国立大学機構 岐阜大学 （岐阜市柳戸1番1） 応用生物科学部付属 野生動物管理学研究センター 寄附講座 TEL/FAX 058-293-3416



目次 Contens

イベントカレンダー（一般向け）……2
森林を取得したときは市町村への届出が必要です！……3
ハローワークと連携して森のしごとミニセミナーを開催しました！……3
「岐阜県緑化功労者表彰」及び
「岐阜県林業経営コンクール」の表彰式を開催！……4
山林協会通信①　林業遺産を知っていますか……4
清流の国ぎふ　森と水を巡る旅……5
山の歳時記(195)　ヌルデの塩……6
山のおじゃまむし(364)　―自分へのおみやげ、ヒラタシデムシ―……7
ぎふ木遊館通信……8
morinosプログラム紹介!!……9
シリーズ：『森林・環境税』で"緑豊かな清流の国ぎふづくり"(7)……10
シリーズ：「住民主体の創意工夫ある森づくり・川づくり活動」……11
森林と人を活かす知恵(106)　「森の中での木のおもちゃ作り」……12
岐阜県森林組合連合会のお仕事　その2……13
木の香るぎふの施設(104)　岐阜県立中濃特別支援学校 小学部教室……14
地域の人　～夫婦　二人三脚　林業の道へ～……15
治山・林道技術成果……16
研究コーナー　ツリーシェルターがスギ苗木の成長に及ぼす影響……17
普及コーナー　東濃地域における森林経営計画について……18
スマート林業通信(17)
林業用無人化技術開発の動画を公開しました……19
国有林の現場から(61)　国有林の森林鉄道……20
林業者向けお知らせ……21
市況……22

表紙●詳細は4ページをご覧下さい。

森林を取得したときは 市町村への届出が必要です!

新たに森林を取得したときは、森林法の定めにより届出が必要です。注）立木のみを取得した場合は、届出は不要です。

1 なぜ届出が必要？

行政が森林所有者に対して森林の整備等に関する助言をしたり、事業体が所有者に働きかけて間伐等の整備を行う森林を集約化して効率を上げたりするために、森林所有者を把握することが重要であるからです。

2 どのような場合に届出が必要？

個人か法人かによらず、売買、相続、贈与等で新たに森林を取得した場合に必要です。ただし、国土利用計画法に基づく土地売買契約の届出を行った場合は不要です。

3 いつ、どこへ届出を出すの？

所有者となった日から９０日以内に、取得した森林のある市町村長に届出書を提出します。

4 どのような届出書を提出するの？

「森林の土地の所有者届出書」に次の書類を添付して提出してください。

添付書類　①取得した森林の位置を示す図面（任意の図面に大まかな位置を記入）

②取得した森林の登記事項証明書、売買契約書の写しなど権利を取得したことがわかる書類

●届出書の様式など詳しくは、林野庁のホームページ（「森林の土地の所有者届出制度」で検索）をご覧ください。

5 もし、届出を出さないと？

届出をしない、または虚偽の届出をしたときは、１０万円以下の過料が科されることがあります。

【林政課　100年の森づくり推進室　森林計画係】　●お問い合わせは、市町村林務担当課または県庁林政課森林計画係 TEL 058-272-8471 まで

ハローワークと連携して森のしごとミニセミナーを開催しました！

県では「森のジョブステーションぎふ」を窓口として、森林・林業の仕事に関する相談や就職・転職の斡旋、さらには就業後の技術習得の研修までを一貫して支援しています。

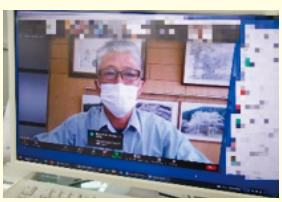
今回、岐阜労働局のご協力により、ハローワークを通じての募集案内や、ハローワーク岐阜の会場を利用して「森のしごとミニセミナー」開催の準備を進めてきましたが、県内に新型コロナの緊急事態宣言が発令され、急遽オンライン形式に切り替え実施しました。

このミニセミナーは、林業の魅力を参加者に知っていただくことを目的に「林業就業セミナー」「森林技術者トークセッション」「就業相談会」の３部構成で開催しました。トークセッションでは、第一線で働く森林技術者として岐阜中央森林組合の山口さん、有限会社根尾開発の中井さんに参加いただき、林業への就業のきっかけ、普段の仕事内容などをご紹介いただきました。

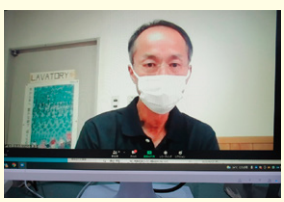
また、就業相談会では、林業就業を検討中の方々の悩みや疑問・質問にお答えしました。

次回は、12/14（火）にハローワーク高山、1/11（火）にハローワーク恵那の会場にて開催します。興味や関心のある方は、森ジョブ・ホームページを通じてお申し込みください。

森ジョブ・ホームページ　URL：https://m-job.net　森ジョブ　検索



林業就業セミナー
オンライン企業紹介



トークセッション
岐阜中央森林組合（山口さん）

トークセッション
(有)根尾開発（中井さん）

オンライン就業相談会

●詳しい内容を知りたい方は TEL 058-272-8491 森林整備課担い手企画係まで

「岐阜県緑化功労者表彰」及び「岐阜県林業経営コンクール」の表彰式を開催！

県では、多年にわたり緑化活動への功績が顕著であった個人・団体を「岐阜県緑化功労者」として、また優良な林業経営を行う林業経営者・法人・団体等を「岐阜県林業経営コンクール」において、毎年表彰しています。

このたび、４名の方が受賞され、10月13日に岐阜県庁で表彰式を開催しました。

【受賞者】（右上写真の左から）

●岐阜県緑化功労者表彰　：原 富美子さん（郡上市）　山口 茂さん（垂井町）　山水 國男さん（垂井町）

●岐阜県林業経営コンクール：［個人］加藤 一昭さん（白川町）

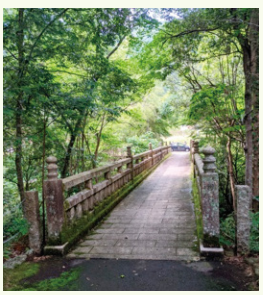
●岐阜県緑化功労者表彰について、詳しい内容を知りたい方は TEL 058−272−8821 恵みの森づくり推進課緑化推進係まで

●岐阜県林業経営コンクールについて、詳しい内容を知りたい方は TEL 058−272−8491 森林整備課スマート林業推進係まで

林業遺産を知っていますか

山林協会通信①

林業遺産は、日本森林学会が選定・登録するもので、本県では令和元年５月28日に「郡上林業の歴史と技術を伝承する資料・展示と社叢林」が35番目の林業遺産として選定・登録されました。（詳しくは、森林のたより No.793-2019.10月号　『郡上市の「ふるさと館」とスギ人工林が林業遺産に！：森林文化アカデミー横井秀一』をご覧下さい）



筆者は、先日、選定対象となった郡上市美並町高砂の『「美並ふるさと館」保存の道具類と展示、ならびに関連書籍（道具類・資料群）』と『星宮神社社叢林（林業景観）』を見に行ってきました。左上の写真が「美並ふるさと館」で、林業遺産選定を祝う看板が立っていました。美並ふるさと館は、選定対象となった道具類だけでなく、円空の初期から晩年までの仏像約90体を展示しており（郡上市HP参照）一見の価値有りです。右上の写真が「星宮神社社叢林」で、荘厳な雰囲気の森がそびえ立ち、神々しい感じでした。ところで、駐車場から星宮神社に向かう橋の欄干に「御殿橋」と書かれており（左下写真）、橋の手前左に写真の説明板が立っていました。菊間御殿跡（高光屋敷跡）との説明がありました。興味のある方は一度現地を訪れて下さい。

【山林協会　瀬上】

森と水を巡る旅

清流の国ぎふ

水

津頭帳別暁風寒
柔櫓声残岸樹間
蓬窓依約藤城雪
別至藍渓第一湾

美濃市の赤いつり橋（美濃橋）の下手に川湊灯台があります。藍渓（長良川）一の港と言われた上有知湊の跡です。

上有知湊は、美濃和紙の出荷港として名を馳せましたが、木材の中継地としても重要な港で、郡上の山々から筏で流送された木材は、この港で組み直され、岐阜、伊勢湾へと送られていきました。

昔、そんな筏乗りの最後の世代の方にこんな話を聞いたことがあります。

「筏乗りはええけど、帰りは重い櫓を担いで美並まで歩いて帰らなあかん。途中で櫓を捨てたろかと思った」と。

冒頭の漢詩は、江戸末期、上有知領（現在の美濃市）で豪庄、文人として活躍した村瀬藤城がその師である頼山陽を上有知湊で送った惜別の詩ですが、まるで長江の港で友人「孟浩然」を送った「李白」の漢詩を彷彿とさせます。

森

霊峰白山の山懐深く、その森は静かに季節の移ろいの中にあります。

「白山・白川自然休養林」という名称もあるようですが、大白川というこの地を流れる川の名前がそのままこの森の名前として呼ばれています。白山の平瀬登山道（大倉尾根）の登山口にあたることから、登山者にとっては通過地点ともなっています。

最近はコロナ禍の影響もあってか、アウトドアの人気が高まっているようです。登山に行く、釣りに行く、キャンプに…。目的と行動は明快で分かりやすい。でもたまには、森をゆっくりと散策する、何も考えずに森の中に身を置く、そんな時間もあっていいと思いませんか？

今朝は森の笹の上には霜が降りているだろうか…。

【森林のたより編集担当】

山の歳時記 195
YAMA NO SAIJIKI

ヌルデの塩

文：樹木医・日本森林インストラクター協会 理事 川尻 秀樹

「今頃のヌルデの果実表面には、有機酸の一種、酸性リンゴ酸カルシウム塩がついています」と観察会で説明しました。

ヌルデ（Rhus javanica）の果実は「山の塩」と呼ばれ、奥山ではこれを塩味として利用していました。長野県ではこれを素に食用酢を作っていた記録もあり、中国でも塩麩子、塩膚木と表されます。

野鳥もこの塩味が好きで、ヒヨドリやヤマドリがよくついばみます。昔の日本家屋は便所が母屋から独立しており、東北地方の山間では便所から30ｍ以内にヌルデを植え、晩秋から初冬に果実を食べに来たヤマドリを撃っていたそうです。

鳥によって運ばれたヌルデの種子は、土中で長期間休眠し、伐採などで林地に光が当たって地温が高くなると発芽します。

里にも奥山にも自生するヌルデは、農山村の生活に密着した独特の民俗が残っており、愛知県段戸山や静岡県水窪では小正月（一月十五日）に、ヌルデの祝木を玄関に飾りました。伊豆から関東にかけては、小正月の魔除けとしてヌルデの「御門棒」を立てるため、別名オッカドノキと呼ばれます。

室町時代の辞書『下学集（1444年）』には、ヌルデは「霊力の宿る木」として崇められてきた事が記されており、これから魔除けになると考えられたようです。同じ様な理由で、昔は新潟県岩船郡山北町の小俣地区で「死人の杖」としてお棺に入れ、山口県徳地町柚野地区では十二月の暮れの餅つきの米を蒸す竈に最初にくべる「餅木」としました。

また、長野県や四国、九州で小正月に畑や神棚の飾りとして作られる粟穂稗穂、人形、刀、農具にヌルデを用い、茨城県高間村では田の神の依代として苗代の取水口に立てる「粥かき棒」をヌルデで作りました。

他にも「護摩木」の利用があります。密教では不動明王や愛染明王などの前に護摩壇を築き、火炉を設けて護摩木、護摩札を投げ入れて煩悩を焼却し、併せて無病息災、幸福などを祈願します。この時、ヌルデの札を火に入れると材内部の道管に含まれたチロースという組織が、ポンポン、パチパチと音をたてて爆跳するため、邪気を祓うと考えられたのです。

ヌルデで面白いのは厩戸皇子（聖徳太子）にまつわる話が、『日本書紀』『上宮聖徳法王帝説』『四天王寺本願縁起』『元亨釈書』『扶桑略記』などに記されていることです。飛鳥時代に蘇我氏と物部氏が争っている時、厩戸皇子が蘇我氏の勝利を祈願して、ヌルデ材で四天王像を彫って頭髪に抱いたため、カツノキとかショウグンボクと呼ばれ、その後も武家ではヌルデを旗竿に用いていました。

▲果実表面についた酸性リンゴ酸カルシウム

山のおじゃまむし

―自分へのおみやげ、ヒラタシデムシー【第364回】

自然学総合研究所　野平 照雄 ● *Teruo Nohira*

今年の7月、次女から8月に家族で北海道旅行を計画しているけど、一緒に行かない?と連絡があった。いつもだったら即OKだが、すぐには即答できなかった。コロナ禍で県外への旅行は自粛するよう通達が出ているからである。娘はコロナのことは頭にあったけど、どうしても行くという。それは共稼ぎなので夏季休暇のある8月しか家族旅行ができないことと、今まで親孝行らしいことをしてないから、その罪償いなのと笑って答えた。それに子供たちもおじいちゃんたちと一緒に行きたいと言っているよと付け加えた。このこの一言が効いた。急に嬉しくなり、「行くで、頼むわ」。しかし、この時期の旅行は政府の通達を無視して行くことになる。人はよく思わないであろう。それで、誰にも知らせず内緒で行くことにした。2週間後、娘から旅行概要について連絡があった。コロナが怖いから、行動はすべてレンタカー。だから道南地域だけ。人気のある観光地の見学は短い時間にし、その周辺を散策する。それと子供たちが希望しているので、馬に乗って散歩をしたり、川でカヌーをするなどであった。想像していた旅行とはかなり違う。どんな旅行になるか。心がうきうきしてきた。

×　×　×　×

8月15日早朝、セントレア空港へ来た。驚いた。ものすごい人なのである。飛行機は満席。旅行自粛という政府の通達がむなしく思えた。あっという間に北海道着。本州は雨続きであったが、こちらは曇り。暑くないので旅行には最適だ。レンタカーであちこちを回った。観光地を離れると広い田畑が広がり、ところどころに農家がある。ほとんどが古びた平屋建てで、岐阜県の田舎とはずいぶん違うと思った。また日本海の海岸沿いの道路を走ると、廃墟が多く見られた。破棄された船もあった。地元住民は「昔は漁業で栄えたが、魚が捕れなくなったので、若い者はここを出ていく。いずれここも無くなるだろう」と言われた。その声に元気がなく心が痛んだ。このような光景は数か所で見られた。私は北海道へは3回来ているが、すべて観光地巡り。このような観光地から離れた北海道の田舎の姿を今になって知った。

×　×　×　×

行動は車なので、予定地以外のところへも寄ることができた。その一つがある自然公園。ここを散策した。狭い草地に赤とんぼが多数いた。孫は「おじいちゃん、捕まえて」と言った。しかし、近づくとすぐに逃げられてしまう。すると、父親が「私はトンボとりの名人」だと言って、静止しているトンボに近づいた。そして目の前で指を回し、すぐに手で捕まえた。この方法で3匹捕まえたのだから驚いた。昔から、トンボを捕まえるには、目の前で指をぐるぐる回すという迷信?がある。私は信じていなかったが、もしや本当なのかと思ってしまった。娘がどうしても行きたいと言っていたのが、オホーツク海に突き出ている神威岬（かむいみさき）であった。しかし、朝から激しい雨。歩くのは無理なので登山口の駐車場まで行った。記念写真を撮るためだ。すると神風が吹いた。雨が止んだのである。登山道を歩いた。しばらくしたら灯台があった。日本で2番目にできた灯台だ。見るからに歴史を感じた。ここを過ぎればあと少しで神威岬だ。手すりのある細い歩道を歩いた。神威岬へ着いた。こんなところまで来たのかと感激した。その時、目の前の岩に虫がいた。ヒラタシデムシだった。すぐに捕まえビニール袋に入れた。それにしても草木のない岩山で生きているこの虫。昆虫類の生命力の強さを改めて知った。駐車場へ着いた。しばらくして雨が降り始めた。この運のよさ。これは娘の執念が神様に伝わり、その時間だけ雨を降らせなかった。そんな気がした。

×　×　×　×

孫は6年生と3年生の女の子だ。何事にも興味を示したが、特に楽しみなのが馬に乗ることだという。その場所へ来た。馬に乗った。それぞれの馬には案内人がいて、裏山の細い山道を歩き始めた。孫たちは怖がる素振りを見せず、楽しそうであった。ところが私と女房。馬に乗ると体がぐらつき、操作がうまくできない。馬が走りだしたりした。案内人は無理だと判断し、私たち二人を最後にして、ゆっくりコースを回った。かなり遅れて無事到着。楽しいどころか苦痛の時間であった。案内人は「年配者に多い症状ですから心配ないですよ」。この言葉がむなしかった。孫が駆けつけ、こんな会話をした。「おじいちゃん、楽しかった」、「楽しかったよ」、「怖くなかった」、「全然」、「また行こうね」、「行く、行く」。孫ががっかりするので、本心が言えなかったのである。あっという間の5日間であった。帰宅後、スーツケースを開けたら、中には土産物が入っていない。いつもと違う旅行であった。しかし、私にはあった。神威岬で採ったヒラタシデムシだ。これは北海道だけに生息している少ない種で、私には何よりの御土産であった。

▲ヒラタシデムシ

ぎふ木遊館通信

<休館中にオンライン配信やってみました>

ぎふ木遊館は、緊急事態宣言の発令に伴い、8月20日（金）から9月30日（木）まで臨時休館となりましたが、遊具やおもちゃのメンテナンスなど、再開館に向けての準備をしていました。

ぎふ木遊館の再開館を楽しみにしている皆さんへ何か発信できることはないかとスタッフで考え、公式インスタグラムでのライブ配信を試みました。木のおもちゃを使ったパフォーマンス、お月見をテーマにした親子遊び、わらべうた産後ダンスなど、お家で楽しんでいただけるコンテンツをフォロワーの皆さんへお届けしました。また、ものづくりプログラムでは、あらかじめ材料を配布し、Zoom を使って双方向でやり取りをしながら進めました。

ぎふ木遊館は、木の遊具やおもちゃ、各種プログラムを介して、親子でコミュニケーションを取りながら遊び学ぶ場です。たとえオンラインと言えども、画面の向こう側で親子の楽しいやり取りが繰り広げられるような工夫を考えています。

公式インスタグラムでのライブ配信

お月見をテーマにした折り紙遊び

<ギャラリー企画展『関ケ原町展 ～キセキの木目 今須杉～』>

10月1日には約40日ぶりに開館し、臨時休館前と変わらずご利用いただいています。

10月1日（金）から10月8日（金）まで関ケ原町との連携によるギャラリー企画展を開催し、短い期間でしたが多くの来館者の皆さんにご覧いただきました。

関ケ原町今須は、単木択伐人工林施業で有名な林業地で、節のない緻密な木目が美しい「今須杉」の産地となっています。しかし、手間をかけて丹精込めて育てられる美林も、市場の変化や担い手不足等の課題に直面しています。そこで関ケ原町では「今須杉を後世に残し、地元の誇りとしたい」と立ち上がった製材業、建築関係、農林業に携わる5名による「imasu」プロジェクトチームが発足し、様々な商品の開発や地元の子どもたちへの体験を通じた伝承活動を行っています。

今回の展示は、今年3月に惜しまれながら閉校となった旧今須小中学校の中学3年生の社会科でこれまでに製作・販売した商品のほか、今須林業を紹介するジオラマ、今須杉の苗木、今須杉で作ったまげわっぱやパターゴルフゲームなど、様々な視点で今須杉に触れていただける展示となりました。

「imasu」プロジェクトのデザインポスター

今須林業のジオラマ

様々な今須杉商品

木を通して地域のアイデンティティを育む関ケ原町の取組は、「ぎふ木育」と共有するビジョンをもっています。県内各地のこうした取組を発信し、多くの方とのつながりをつくることも当館の担う役割の一つです。

ぎふ木遊館のご利用予約はWEB予約システムからお願いします。ご利用の30日前から予約可能です。予約方法・注意事項等の詳細については、当館ホームページの「ご利用時のお願い」ページ（右の二次元コード）をご覧ください。

電話：058-215-1515（ぎふ木遊館へ「行こー！行こー！行こー！」と憶えてください）

二次元コード

やがてみんなの森になる

morinos

プログラム紹介！！

岐阜県立森林文化アカデミー内にある森林総合教育センター（愛称morinos）で実施しているプログラムについてご紹介します！

今回は、「地に足をつけて歩こう　～裸足で味わう森歩き～」です。裸足の専門家である中京大学の金子潤さんを講師にお招きしての裸足のプログラムです。このプログラムは、裸足で森を歩くことで、森をより身近に感じるとともに、足裏の状態をより自然に近づけて健康にもなっちゃおう、という欲張りなものです。

最初は、裸足に近い感覚のシューズを履いてのスタート。裸足で森を歩くなんて、ちょっとハードルが高いのでは？と思いきや…。「何？この解放感！！」、「草のモフモフ感がたまらない！！」といった声が飛び交います。

裸足で地面に触れることで、土の温度、草の柔らかさ、地面の湿り気をダイレクトに感じることができ、森を何倍も身近に感じることができます。なにより、足裏が痛くないように気を付けて歩くため、普段よりもよく森を観察することにつながります。

▲柔らかい草の感触を楽しむ

▲裸足の解放感を満喫

約2時間、裸足で森歩きのあと、開始前に取った足型と足の指の位置を比較しました。参加者の方の中には、足の指がぐっと広がった方もいらっしゃいました。足の指が広がることで外反母趾などを防ぐことができるとともに、体のバランスも良くなるそうです。

最後に金子さんから、感覚器官としての足裏の特徴、裸足の効能に関するレクチャーをいただきました。「人間は動物である」とは、知識としては分かっていたつもりでした。ところが、実際裸足で森を歩くことで、様々な感覚が開かれ、初対面が多い参加者同士が、自然と打ち解け合うのを目の当たりにして、改めて感覚器官としての足裏の重要性と、裸足の効能を実感しました。こうした動物的な感覚を開くきっかけを、裸足は持っているのだと改めて気づかされました。

▲裸足の感触を楽しみながら歩く

▲裸足の森歩き後、指一本分広がりました

▲「人間は動物である」改めて実感

ケガやマダニ等への対策、対応が必要になりますので、森の中での歩く場所や準備などには細心の注意が必要になりますが、裸足での森歩きは、森を楽しみ、森を身近に感じるための古くて新しい方法だと感じています。

こうした体験はmorinosのHPで開催をお知らせしています。新型コロナウイルス感染防止対策の状況により実施しない場合もあります。

興味を持ってくださった方は、morinosのホームページ、YouTube動画をご覧ください。

ホームページ　https://morinos.net

YouTube　検索「morinosチャンネル」

開所時間　10:00～16:00

定休日　毎週火･水曜日

morinosHP

YouTube「morinosチャンネル」

シリーズ

『森林・環境税』で“緑豊かな清流の国ぎふづくり”

7

県では、「清流の国ぎふ森林・環境税」を活用し、県民みんなで豊かな自然環境を守る様々な取組みを行っています。こうした取組みの内容について連載で紹介します。

野生鳥獣保護管理推進事業（イノシシ及びニホンジカの捕獲推進事業）

～農作物等被害対策の取組みを支援します～

岐阜県では、イノシシ及びニホンジカによる農作物の食害等から守るため、わな猟免許取得３年未満の狩猟者を対象としたわな捕獲技術向上研修の実施、市町村が実施する地域ぐるみでの捕獲体制の整備や個体数調整捕獲等の取組みを支援しています。

【事業実績】

年　度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
支援市町村数	16市町村	20市町村	18市町村	19市町村

【代表的な取組み】

（１）わな捕獲技術向上研修

わなによるイノシシ及びニホンジカの捕獲技術向上のため、ベテラン狩猟者による実技指導を含めた研修会を実施しました。

（２）捕獲

県が許可する個体数調整捕獲により、ニホンジカを捕獲しました。

【農村振興課鳥獣害対策室　横田 隆博】　●詳しい内容を知りたい方は TEL 058-272-8422 農村振興課鳥獣害対策室まで

シリーズ

「住民主体の創意工夫ある森づくり・川づくり活動」

県では清流の国ぎふ地域活動支援事業（清流の国ぎふ森林・環境税活用事業）により、各種団体等が自ら企画・立案・実行する創意工夫ある森づくりや川づくり活動を支援しています。

こうした団体の活動内容について、連載でご紹介します。

特定非営利活動法人ぎふし森守クラブ

●設立年
・平成13年

●設立目的
・すべての人に対して里山森林の整備・保全・利活用に関する事業を行い、豊かな環境づくりに寄与することを目的としています。

●主な活動分野・活動内容
・岐阜市「ながら川ふれあいの森」233ha他、岐阜県内において、森林保全活動・森林教育活動を行います。

●令和3年度地域活動支援事業
・ながら川ふれあいの森・森林教育・森林整備活動

●事業内容
・森林教育
森の入口である「ドングリこま回し大会」を19年連続開催、間伐材リサイクル活動「家庭で育てるキノコの植菌市民講座」「孟宗竹の炭焼体験市民講座」を開催
・森林整備
間伐・除伐・枝打ち・雑草木の除伐・下刈、植樹活動（野鳥のために実のなる木2m前後×100本／年）、金華山美化啓発活動、長良川清掃活動、岐阜市立薬科大学薬草園圃場整備、中部学院大学林（関市）2ha整備、関商工学校林1・5ha整備、長良竹林2ha整備など年間10ha保全活動

●事業目標や事業効果
・ながら川ふれあいの森が平成11年、市民憩いの森「生活環境保全林」として造成されたが、所有者の高齢化と後継者不足で長年放置され、獣害（イノシシ）が発生し、森林が荒廃したため「森を知り、森を育て、森を学ぶ」をモットーにクラブを設立。森の再生、獣害防止と景観の向上、散策者及び登山者の安全を目的に活動する。

●募集案内
・岐阜市発行「広報ぎふ」、新聞各社、クラブHP、その他で市民講座などへの参加者募集
・新規会員随時募集（会費年3,000円）

問い合わせ先
特定非営利活動法人ぎふし森守クラブ　神山
TEL：058—231—3219

ほんでんの自然を守る会

●設立年
・令和元年

●設立目的
・瑞穂市本田校区の自然環境や生き物、特に「ハリヨ」という魚を守り、次世代に継承することを目的としています。

●主な活動分野・活動内容
・ハリヨ生息地の環境保全
・地域の児童や住民への普及啓発

●令和3年度地域活動支援事業名
・ハリヨの生息地保全活動及び普及啓発活動

●事業内容
・ハリヨ生息地の清掃活動
・小学校での授業
・地域住民への普及啓発

●事業目標や事業効果
・「ハリヨ」は「環境省レッドリスト」と「岐阜県レッドリスト」において「絶滅危惧ⅠA類」に指定されている貴重な魚です。全国では岐阜県と滋賀県だけ、岐阜県内では岐阜地域と西濃地域の湧き水のあるごく一部にのみ生息しています。
・私たちの会は、このハリヨが生息する環境を保全するため、生息地の草刈りや水質悪化につながる水中の枝葉の撤去作業を行っています。
・また、ハリヨやハリヨが生息する貴重な自然環境の事を知ってもらい、地域一体となって守っていくため、小学生を対象にした授業やチラシ配布などによる住民向けの広報活動を行っています。

問い合わせ先
ほんでんの自然を守る会　小木曽
e-mail：kogiken@ccn5.aitai.ne.jp

オスのハリヨ

環境保全活動

本田小学校での授業と制作した教材

「森の中での木のおもちゃ作り」

岐阜県立森林文化アカデミー 木工専攻 講師● 前野 健

「木のおもちゃを作ってみませんか？」

こんな質問を投げかけられて、すぐに頭の中でモノ作りをしている自分をイメージできる人はどれくらいいるでしょうか？

木でなにかを作るなんて、モノ作りを仕事にしている職人さん。もしくは、手先の器用な趣味人の方や、肥後守（ひごのかみ）世代の先輩方など、ごく限られた人たちだからできること。もしくは工作用の機械や工房があって初めてできること。そんな風に思っていませんか？

最近、私が始めた活動に「ナイフカフェ」というイベントがあります。これは一般の方（幼児から大人まで！）に刃物やモノ作りに親しんでもらうための活動です。

森の中から少し小枝を分けてもらって（中には小枝というには太い物も混じりますが）、小さなサコッシュから取り出した「折りたたみノコギリ」「手回しドリル」「ポケットナイフ」でおもちゃや遊びの道具を作ります。3つも道具を持ち歩くなんて嫌だよぉ！という人には、スイスのアーミーナイフで知られているビクトリノックスの「キャンパー」や「ハントマン」といったノコギリ付きのナイフがおススメです。これ1本あれば、色々なモノ作り遊びが楽しめます。

ノコギリ、ナイフ、ドリル。クサビやマレットは手作り。

作るモノは、木のクルマや動物といったおもちゃから、野外遊びの焚き火まわりで使えるマシュマロやソーセージを焼くためのフォークなんかも作ったりします。子ども達からのオーダーでは「剣を作りたい！」というのが定番でありますが、これは作ってから、ケンカに使って、大人に没収されるまでがひとくくりのパターンなので、けっこう格好良いモノが作れるのですが、最近はあんまりやらないようにしています。

これらの手道具と小枝を使った工作は、いざ取り組んでみると、とても簡単に作品ができあがることに驚きます。実は、木のモノ作りというのは、たった3つの道具があるだけで、かなり凝ったモノでも作れてしまうんです。

そして、このモノ作り遊びのおもしろいところは「道具を作る」ところから始まること。枝を割るためのクサビやクサビをたたくマレット（木槌）などは、どちらも限りなく「枝」に近い、枝をちょっと切って削っただけの道具ですが、こういう原始的な道具を使ってみると「モノ作りの原点」立っている気がしてきて、それも楽しくなってきます。

子ども達が手に取って遊ぶおもちゃには、とてもよく考えられていて、デザインもキレイでカッコいいモノがたくさんあります。でも、親が森に行って自分で作ったモノを子どもの手に触れさせたり、子どもが自らの手で作ったモノで遊ぶ経験も大切だと考えます。

こうして作った木のおもちゃは、もしかしたら簡単に壊れてしまうかもしれませんが、それも含めて良い経験だと思います。モノにあふれた時代だからこそ、自分の手で作り、壊すところまで、存分に体験することがゼイタクだと思うのです。

枝木で作ったクルマと動物

●詳しい内容を知りたい方は　TEL（0575）35-2525 県立森林文化アカデミー まで

岐阜県森林組合連合会のお仕事

その2「世界で一つだけの…」

■岐阜県森林組合連合会　荻巣 雅俊

皆さん、NHK 連続テレビ小説「おかえりモネ」をご覧になったことがあるでしょうか？ヒロインの永浦百音（ももね）が、大学受験に失敗して、気象予報士という仕事に出会うまで祖父のつてを頼って森林組合で働くというくだりがあります。第1週から7週目あたりまで頻繁に森林組合が出てきて、その仕事内容を分かり易く見事に表現してくれています。関係者の私にとっては、とても嬉しいことです。この話のメインのエピソードとして、百音が、地元の人々と協力して、地元の木材で小学校の机の天板を作るというプロジェクトを成功させます。やってますよ！うちの県森林組合連合会（以下県森連）業務部も！県産木材で天板を作り、県内の学校へ納入しています。

前置きが長くなりましたが、県森連業務部は、山にかかわる多様な要請を実現する部署です。その具体的な内容は、仕事や生活に必要な物、製材品はもちろん、鉈（ナタ）、鋸（ノコ）、除草剤、ヒル忌避剤、高性能林業機械、ICT 機器、タイヤ、入浴剤から苗木まで販売し、保険も取り扱っています。また、チラシの作成や会議の企画運営までやったりする「山の何でも屋」です。例えば、県森連が地元材を活用して開発したウッドチップ舗装は、全国の運動施設に採用されており、我が県の高地トレーニング施設のランニングコースにも採用されています。このコースは、青山学院大学をはじめ多くのトップアスリートに利用されているのは周知のところです。

ウッドチップ舗装事例

最近、業務部が特に力を入れているのが、地域や企業との連携による商品開発です。公園や登山道整備等の施設整備は、発注者となる市町村や地域のこだわりが色濃く出るものです。東屋や看板等は、オリジナルものの依頼も多く一から設計がしばしばあります。また、施工場所も山の中だったりすると施工に一工夫二工夫も必要です。こういった「一点もの」の受注は、大変手間がかかり、儲かる仕事ではありませんが、発注者の方々と地元森林組合の協力も得ながら、木の伐採から加工そして施工まで関わらせていただくことで「世界で一つだけのもの」をつくりあげる達成感を共有できることは格別なものです。

東屋施工事例

所属の森林技術士
（モンベル着用）

ここ最近、欧州メーカーの向こうをはって、チェンソー防護パンツ等林業用品の売り上げを伸ばした国内企業があります。アウトドアの（株）モンベルです。まさに「安全はかっこいい!」特に、パンツの売れ行きが好調で欠品する時期も生じました。実は、これら林業用品の開発にあたっては、業務部スタッフがモンベル担当者と何度も意見交換させていただきました。なので、好調の要因は、うちの業務部のおかげだと、私は勝手に思っております。もちろん、業務部でもモンベル商品を販売させて頂いており、今年度は昨年度を上まわる実績です。

今後も、病院のセラピーロードの設計やモンベルと連携したオリジナル商品開発など夢はつきませんが、小池部長以下スタッフ一同「なくてはならない業務部」をモットーに頑張っていきますので、どうぞごひいきを！

木の香る
ぎふの施設
104

内装木質化

岐阜県立中濃特別支援学校　小学部教室

岐阜県関市桐ヶ丘2-3

施設の経緯

本校は、知的障がいの児童生徒が在籍する特別支援学校です。学校教育目標「子ども一人一人の自立や社会参加、就労の実現を目指して、自分のよさを生かして必要な力を培い、自分らしく豊かに生きる力を育成する」の実現を目指し、児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた支援を行っています。

今回、岐阜県産のヒノキを使った内装木質化の改修工事が行われ、床・壁・棚・窓枠等が新しくなり、子どもたちが木の暖かみや温もりを感じられる空間となりました。

施設概要

事業年度	令和２年度
事業主体	岐阜県
構造 延床面積	鉄筋コンクリート造２階建　1,680㎡ うち対象分　教室１部屋計　42㎡
施設用途	学校施設
木材使用量 使用樹種	0.31㎥（床、壁） ヒノキ（ぎふ証明材100％）
全体事業費	5,929千円(県有施設木質化等推進事業)
設 計 者	(株)建設計画研究所
施工業者	丸曽建設(株)
工　　期	令和2年5月14日～令和2年8月23日

ここに注目！！

節が少なく、柔らかい木目のヒノキを使用することで、児童が木の温もりを感じ、快適に過ごすことができる教室となりました。

利用者の様子

木の温かみや香りを感じることができ、心が和む空間となっています。教室が明るくなり、児童はのびのびと活動をしています。

■問い合わせ先
岐阜県立中濃特別支援学校
TEL 0575-24-1773

吉川　健さん・奈々江さん夫妻

～夫婦　二人三脚　林業の道へ～

合同会社　森人（もりびと）
吉川 健さん・奈々江さん夫妻

下呂地域は、戦後から積極的に人工造林が進められ、良質なヒノキの生産地「益田林業地」として発展してきました。このため、人工林ヒノキ中心で森林・林業に関心の高い森林所有者が多い地域です。

今回、森林整備や搬出間伐、個人から依頼を受けた支障木・危険木伐採などの仕事を行う「合同会社　森人」を起業した吉川夫妻にお話を伺いました。

●これまでの経歴は？

代表の健さんは、東京の大学を卒業し、都内の食品輸入商社の仕事に就いた後、青年海外協力隊としてタンザニアで「首都緑化プロジェクト」に従事しました。帰国後、山仕事をしたくて当時Ｉターン従業員を募集していた小坂町森林組合に就職しました。

森林組合では、十二年間森林技術者として造林・素材生産の現場に従事、その間に森林施業プランナー育成研修を受け、森林組合事務職員となって森林施業プランナー業務に三年間従事しました。

森林組合退職後、小坂町内の企業で原木シイタケ栽培などを経て、令和２年６月に起業しました。

●起業のきっかけは？

７年前に趣味で始めた狩猟が、猟犬を飼い始めたことでとても面白くなり、勤めに制限されず、自由に山に入って狩猟を楽しみたいとの思いが強くなりました。さらに狩猟で山の中を動き回る中、「薄暗い人工林を野生動物にとっても人間にとっても、もう少しましな状態にしたい」という思いも強くなりました。

２人の子供がいますが、親の手から離れ、親としての責任もだいぶ軽くなったこともあり、妻に起業したいと相談したら条件付きであるが賛成してくれ、妻も仕事に協力してくれることになりました。

山仕事は一人ではできないので、妻の協力なしではそもそも起業できませんでした。

妻は、林業をはじめるにあたりチェンソー・刈払機特別教育、ロープ高所作業（樹上作業）特別教育を修了し、一緒に作業しています。

ちなみに「森人（もりびと）」の由来は、いくつかの候補から森を守るということから決めました。

●現在の仕事の状況は？

岐阜県森林・環境税を活用した「岐阜県森林環境保全林整備事業」の間伐（切捨）の仕事が最も多く、それ以外には、林業事業体からの測量等の請負、個人から依頼を受けた庭木、枝切り、支障木伐採、危険木伐採、草刈りなどです。

特殊伐採などの高所作業は、危険であることは言うまでもありませんが、やっていて楽しく、やりがいがあります。今年は長雨の影響により、思うように森林整備（間伐作業）が進まなかったり、集中豪雨によって林道や作業道が被災したり、コロナの影響により資格を取るための講習会が延期になるなど、苦労する面もありました。

●今後の予定、目標など？

これから林業に携わる以上、ルーティン業務の中に素材生産作業を取り入れていきたいです。令和５年度までには、地元を中心に森林経営計画を作成して施業地を集約化していく予定です。

今年度から森林環境譲与税を財源とした下呂市の「谷沿倒木処理事業」も積極的にやりたいです。この仕事はポータブルウインチ１台と私、妻の二人でできる仕事、それゆえ我々のような小さな会社にとってはチャンスだと思っています。

何よりも大事なことは、山の間伐であれ何であれ、依頼主に満足してもらうことだと思っています。創業したてで知名度ゼロからのスタート。これから仕事を増やしていくにはお客さんに喜んでもらい、信頼を得る事以外にないと思っています。

他人の山（又は庭）で仕事をさせてもらっている、ということを肝に銘じて丁寧な仕事を心がけます。

森林整備等のご相談・ご用命は、合同会社森人（０５７６-２０-４０１９ または ０９０-６０７６-５８７８）まで。

●最後に

長期的視点にたった地域の森林づくりが求められている中、下呂市の森林づくりにおいて吉川夫妻には、地域の模範となる林業経営者として活躍されることを期待しています。

●詳しい内容を知りたい方は
TEL ０５７６-５２-３１１１
下呂農林事務所まで

治山・林道技術成果

治山、林道の各研究会では、日頃の業務で直面する課題について、調査・研究等の取り組みを行っています。令和３年２月に行われた発表会で発表された取り組み成果を紹介します。

～平成30年・令和2年の飛騨地域における土砂災害について～

飛騨農林事務所　横沢　広朗

はじめに

近年、停滞した梅雨前線の影響による記録的な豪雨が、日本各地で発生しています。飛騨地域においても、平成30年及び令和2年に、線状降水帯の停滞による豪雨で、大規模な山地災害が発生しました。

今回の研究では、平成30年及び令和2年災害の対応に関する課題、今後の対策について考察します。

災害の状況（平成30年災害）

平成30年6月29日に、下呂市萩原町上呂字門洞地内において山腹崩壊が発生、土石流は既存の治山施設を破損し、更に下流の鉄道及び用水施設、人家、市道に流出しました。災害発生時には、時間最大で53㎜の降雨が観測されています。

災害発生翌日からしばらくの間、降雨は収まり晴天が続きましたが、7月5日～9日にかけて、再び時間15㎜程度の降雨が続き、下呂農林事務所管内の複数箇所で土砂災害が発生しました（図2）。

図1　下呂市萩原町上呂字門洞

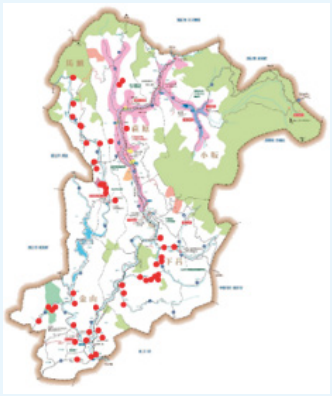


図2　H30年災害調査箇所
（赤丸は災害調査箇所）

災害報告箇所（50箇所）は管内東北部を除く広範囲に点在したため、被災箇所の概要を把握するだけでも非常に多くの時間を要しました。

災害の状況（令和2年災害）

令和2年7月7日からの梅雨前線豪雨により、高山市丹生川町久手字大久手地内で山腹崩壊が発生しました。土砂は約1・5㎞下流の国道158号まで流出し、民家1戸が一部損壊、国道は7月8日～9日の間全面通行止めとなりました。これにより、職員が現場に到着し、下流から被災状況を把握できたのは、災害発生から2日後の7月10日となりました。また、災害発生後も約2週間雨が降り続いたため、丹生川町久手の崩壊地上流における詳細な現地調査は、災害発生から約4週間後の8月5日となってしまいました。

図4は市町村からの報告を受けて、農林事務所職員が現地調査を行った箇所です。被害は高山市東部から南東部の広範囲（74箇所）にわたるため、現地調査に時間を要しました。

図3　高山市丹生川町久手字大久手

図4　R2年災害調査箇所
（赤丸は災害調査箇所）

課題と対策

これらの災害事例が示すように、近年の豪雨災害は同時多発的であり、被災状況の把握に時間を要します。このため、限られた人員の中でいかに効率的に情報収集を行うかが課題です。

情報収集の効率化を図るため、各農林事務所にＵＡＶ（無人航空機）を配備されました。ＵＡＶの活用により、現地調査の効率化が見込めます。また、ＪＡＸＡ（宇宙航空研究開発機構）が解析した衛星からの土砂移動箇所情報も活用し、効率的な被害概要の把握に努めています。

今後は各関係機関との連絡調整を一層緊密に行い、迅速な災害調査及び復旧対策に取り組んでいきたいと思います。

●詳しい内容を知りたい方は
TEL 0577-33-1111
飛騨農林事務所まで

ツリーシェルターがスギ苗木の成長に及ぼす影響

岐阜県森林研究所●大橋 章博

はじめに

岐阜県下ではニホンジカの個体数が増加しており、植栽する際には防鹿柵やツリーシェルター（以下、シェルター）による対策が必要となっています。防鹿柵では資材が破損すると対象地内の全植栽木が被害を受ける危険性があることから、シェルターを選択するケースが増えています。シェルターには多くの製品があり、設置場所に応じた使い分けができるとよいのですが、各資材の特徴を十分に把握できていません。

そこで、タイプの異なるシェルターをスギ植栽木に設置し、苗木の成長に及ぼす影響等を調査しています。今回はその結果を紹介します。

苗木の成長経過

試験は郡上市大和町内のスギ造林地で行いました。使用したシェルターは、ハイトシェルターHS（以下、ハイト）、サプリガード（以下、サプリ）、幼齢木ネット（以下、幼齢木）の3種で（図1）、各100本ずつ設置しました。

植栽後5年間の苗木の成長経過を図2に示しました。樹高は、どの資材でも3年後にはシェルターの高さ（170㎝）を超え、5年後には3mを超えるなど、同様な傾向を示しました。根元直径は、シェルターにより差がみられ、5年後には、幼齢木で53・1㎜であったのに対し、ハイトでは36・5㎜と大きな差が見られました。苗の健全度の指標となる比較苗高（樹高／根元直径）は、5年後に幼齢木では65・8に対し、ハイトは90・4と非常に高くなりました。スギ苗の比較苗高は通常40～60程度であることと比較すると、ハイトは、かなり高い値です。これは、苗木がシェルターと支柱に常に支えられていることで根の発達や幹の肥大成長が促進されなかったためと考えられます。現状のままでは自立することは難しく、ハイトの撤去時期は他に比べ遅くなると考えられます。

図1　使用したツリーシェルター
左:ハイトシェルターHS、中:サプリガード、右:幼齢木ネット

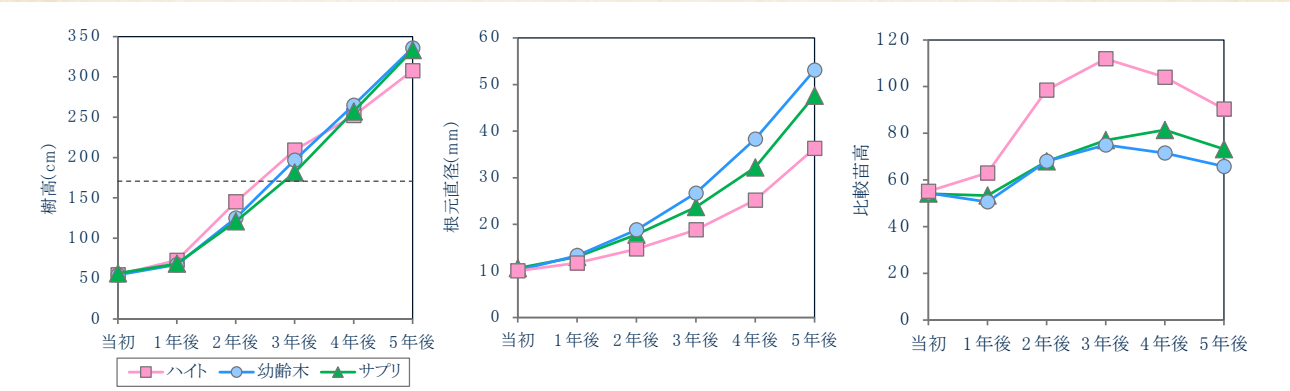


図2　樹高、根元直径、比較苗高の推移

次に、資材の破損状況をみると、幼齢木ネットは資材を設置した1年目の冬に積雪により支柱が55本折損する被害を受けました（本試験では、支柱を交換して試験を継続）。また、5年目の冬には雪で倒伏する被害がハイトで14本、サプリで4本、幼齢木で8本発生しました。雪害の発生には微地形が大きく影響するので、今回の結果だけで資材による雪害の受けやすさを一概には判断できません。しかし、支柱が細い幼齢木や比較苗高が高いハイトが雪害を受けやすいことは確かなようです。

一方で、サプリはネットの目合いが6㎜と大きいため、枝の飛び出しが多く発生し、他の資材と比べて樹形異常を招きやすいことがわかりました。

おわりに

各資材には一長一短があるので、各資材の特徴を理解した上で設置するとともに、設置後は定期的に見回りを行って、樹形異常や雪害の発生を早期に発見し、対処することが必要です。

●詳しい内容を知りたい方は
TEL 0575-33-2585
森林研究所まで

東濃地域における森林経営計画について

■東濃農林事務所林業課　林業普及指導員　大重 隆太郎

東濃地域の森林の状況

東濃農林事務所管内は多治見市、瑞浪市、土岐市の3市からなり森林面積は24,218haで森林率は63%になります。都市近郊の森林はアカマツと混交する広葉樹林の割合が多く、森林の76%を占めています。また、スギ・ヒノキ人工林は、土岐市の南部や瑞浪市に偏っており、林齢構成は8~9齢級がピークで他の地域に比べて若く、松くい虫の被害地でヒノキへの林種転換を行った公有林が多いといった特徴もあります。

管内3市の体制と認定事務

管内3市では、林務担当者は少なく、かつ兼務のため、人事異動があると森林経営計画の認定や伐採届の受理(実行監理)について、積極的に支援することが必要です。前任者より、こうした点について注意喚起されたことから、赴任した令和2年度当初は、過年度の認定の修正や施業実績の未登録を追加するところから始めました。

市町村の認定事務等は、森林経営計画実行監理システム(以下システム)に頼るところが大きく、システムの基本的な操作はマニュアルにより引継ぎができていました。

通常、森林経営計画は岐阜県施業プランナー育成研修などの受講者(施業プランナー等)が、林業普及指導員(Ag)の援助を受けて作成します。システム上で森林簿データをベースに箇所ごとに施業計画等の必要事項を入力することで、認定の適否について自己判定ができます。

認定基準判定(間伐)

市町村の担当者は請求書とともに計画データを受け取り、システム上で審査、確認できる仕組みとなっています。

現在、管内では、陶都森林組合が21団地、民間2事業体が計3団地の認定を受けています。

また、認定後もシステムにより施業実績を監理していますが、民間2事業体ではシステムの使用頻度が少なく、市との連携も十分ではなかったために登録漏れが散見され、適切に運用できるよう巡回指導等を行いました。

Agとして、市担当と施業プランナーの間を繋ぐことも心掛け、積極的に情報の共有化を図っていますが、当面は陶都森林組合と民間2事業体の連携を促していく方針です。

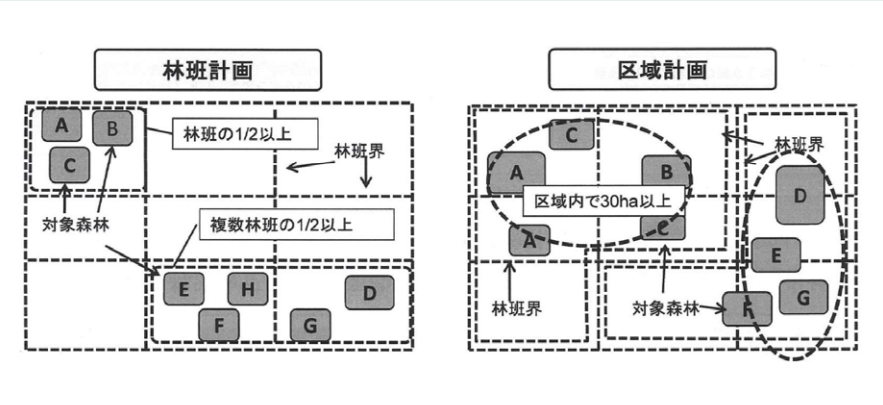
陶都森林組合への支援

陶都森林組合では、これまで中核的な森林所有者である公有林(市、財産区有林)や生産森林組合有林を核とし、私有林と一体的な森林経営計画の作成を目標としてきましたが、私有林の人工林はまとまりに欠け、何より集約化にたいへん手間が掛かることから、「林班計画」の作成は困難な状況となっていました。

こうしたなか、令和2年度に陶都森林組合が主伐・再造林を実施した箇所(瑞浪市大下地区)で森林経営計画(林班計画)が策定できないという相談を受けたため、区域計画の検討を始め、管内3市へ「区域設定」を働きかけました。

林班計画の認定基準は、林班あるいは複数林班の1/2以上の面積をまとめる必要があります。これに対して、区域計画は、市町村森林整備計画で定める区域内で30ha以上の面積をまとめるという基準になります。

高性能林業機械を用いて効率的に木材を生産するためには施業地の集約化が不可欠であり、この趣旨に区域計画は逆行しますが、最初から安易に区域計画を策定するのではなく、核となる林班計画周辺の私有林等の追加を円滑に進めるために有効な手段であることを関係者に説明し、理解が得られました。



こうした取組の結果、新たに設定する区域は具体的に要望のあった瑞浪市大下地区や既存の林班計画周辺の10林班程度に抑える方針としました。

令和2年度は、前述した区域を含み土岐市と瑞浪市北部で区域案を提案し、両市森林整備計画に反映することができました。

今年度は、多治見市と瑞浪市中南部について検討を進め、さらに区域設定を促していく予定です。

区域計画への移行

令和3年7月には、今回の取組のきっかけとなった大下地区を包含する区域計画が認定され、早速、補助事業を活用して下刈が実施されることになりました。

また、陶都森林組合では、さらなる事業の拡大に向け、5年毎の見直しの時期にある2団地について区域内の森林所有者へ積極的に働き掛けを行っているところであり、順次、区域計画への移行を準備しています。

今後の課題

今回の取組を通じて感じたのは、区域設定に関しては森林経営管理制度に基づく「森林所有者への意向調査」をきっかけに私有林の集約化（区域計画に追加）につなげることができることから、まずは始めることが重要であるということです。

また、適時適切な間伐実施を担保するためには、認定後の実行監理が必要不可欠です。担当者の人事異動などの際には、その都度留意する必要があります。

●詳しい内容を知りたい方は
TEL 0572−23−1111（内線291）
東濃農林事務所まで

スマート林業通信⑰

林業用無人化技術開発の動画を公開しました

本題に入る前に、森林3次元計測システム（地上レーザ計測器OWL）の無料ソフトを紹介します。

計測はOWL本体を購入しないとできませんが、計測及び解析したデータを見るだけなら、無料ソフトで可能です。立木位置図、立木リスト、3次元のウォークスルー表示も無料ソフトで見ることができます。手順を紹介します。

まず、アドイン研究所のサイトhttps://www.owl-sys.com/pamphlet からOWLManagerViewer（旧DEMO版）の最新バージョンをダウンロードしてください。

ダウンロードしたファイルの中にサンプルデータが含まれていますので、OWLがどういうものか見ることができます。

OWLで計測したデータを見る場合は、有料ソフトからデータを取り出し、無料ソフトで読み込みます。

特にOWLをお持ちの事業体の方には無料ソフトをお試しいただき、OWLの活用に有料ソフトを買い足した方が良いのか、無料ソフトで済むのか、ご検討いただきたいと思います。

本題はここからです。

令和2年度に森林文化アカデミーで取り組んだ林業用無人化技術開発（造林・育林作業の機械化・無人化）の経緯や内容をまとめた動画を公開しました。

動画は森林文化アカデミーの公式ユーチューブチャンネルに掲載しましたので、お時間のあるときにぜひご覧ください。

■動画のアドレス
https://youtu.be/ZozkXb2d_pc

動画はこちらからご覧いただけます。

（サンプル）

●詳しい内容を知りたい方は
TEL 0575−35−2535
森林文化アカデミー
スマート林業推進係まで

国有林の現場から 61

国有林の森林鉄道

皆さんは森林鉄道をご存知でしょうか。現在はほとんど廃止され、屋久島の安房森林鉄道など2路線しか現存していません。

今回は国有林の森林鉄道を紹介します。

●森林鉄道の概要

森林鉄道とは木材を運搬するための鉄道で、明治から昭和40年頃まで活躍していました。

明治時代以降、ダム建設により木材の河川輸送が不可能になったことや伐採量が増加したことにより、森林鉄道が誕生しました。

昭和26年頃の小坂森林鉄道

過去に敷設された全国の国有林森林鉄道は、現在把握されているもので1251路線・8928kmに及び、うち中部森林管理局管内(岐阜・長野・富山・愛知県)では135路線・1076kmに及びます。

昭和30年代に入ると、道路網の整備に伴い、より機動的なトラック運材に置き換わり、森林鉄道は次第に廃止されていきました。

●車両

車両の種類は、木材を運搬する運材台車、それを牽引する機関車、作業員を運ぶ客車があります。

最初は、動力のない台車に木材を積み自重で勾配を下っていた「軌道」というものが多く開設されましたが、輸送量の増大から、蒸気機関車が牽引する「鉄道」になっていきました。戦後は、蒸気機関車がディーゼル機関車に置き換わりました。「軌道」においても、空の台車を回送するガソリンカーやモーターカーなどの小型動力車が導入されました。

なお、森林鉄道の等級には林道と同様に1級と2級があり、最小半径や勾配、軌道幅などの規格により等級が分けられています。

●近代化遺産

全国各地に残る森林鉄道車両や遺構は、後世に伝えるべき重要な遺産として、重要文化財や近代化遺産、林業遺産などに選定されています。

蒸気機関車などの動力車は全国で70両ほど保存され、一部は動態保存されています。

中部森林管理局管内の赤沢自然休養林にある森林鉄道記念館には、蒸気機関車が静態保存されています。理髪車という床屋専用の車両も展示されています。当休養林では、客車を牽引したディーゼル機関車が運行され、気軽に森林浴を楽しむことができます。

赤沢自然休養林の蒸気機関車

夕森公園入口

●岐阜県の国有林森林鉄道

岐阜県内には42路線・約322kmありました。特に下呂市小坂町には御料林があったため、国鉄高山線の開通に伴い8路線・約67kmと多くの線区が開設されました。

森林鉄道ではありませんが、昭和50年代まで地域住民の足となっていた北恵那鉄道も木材を運搬していました。

県内でも森林鉄道にふれ合うことができます。中津川市川上夕森公園には、鉄橋の上にディーゼル機関車が展示されています。下呂市小坂町「ひめしゃがの湯」の駐車場にはディーゼル機関車が2両展示され、地元の森林鉄道研究会が保存活動を行っています。

また、小坂町のサイクリングロードは小坂線の廃線跡に作られています。

「ひめしゃがの湯」駐車場

●詳しく知りたい方

国有林の森林鉄道についてもっと詳しく知りたい方は、林野庁のホームページを閲覧してください。

(岐阜森林管理署)

森林・林業関係イベントカレンダー（11～12月）

林業者向け

開催日	行事名等	内　容　等 （概要、定員、受講料、申込期限など）	場　所 申込（問合せ）先／TEL
11月9日㈫ 11月11日㈭ 11月12日㈮	**伐木・チェーンソー作業従事者特別教育**	●講習時間　9日　学科　8:50～17:10 11日　学・実　13:20～16:30 12日　実技　8:30～17:40 ●申　込：開催日の10日前まで ●受講料：23,870円(本代含む)(振込み) ●定　員：30名(定員になり次第締め切ります。)	9日（学科）・11日（学・実） ぎふ森林文化センター（岐阜市六条江東2-5-6） 12日（実技） 県森連岐阜林産物共販所（関市倉知字物見山） 林材業労災防止協会　岐阜県支部 電話 058-275-0192　FAX 058-201-1195
11月16日㈫～ 11月19日㈮	**フォークリフト運転技能講習** 【受講資格】 自動車普通運転免許所持者	●講習時間　1日目　学科　8:50～17:05 学科試験　17:10～18:10 2～4日目　実技・試験　8:00～17:30 ●申　込：開催日の20日前まで ●受講料：32,450円(本代含む)(振込み) ●定　員：20名(定員になり次第締め切ります。)	学科　伊自良中央公民館（山県市大門912-1） 実技　ぎふ農協旧伊自良共選場（山県市洞田127-5） 林材業労災防止協会　岐阜県支部 電話 058-275-0192　FAX 058-201-1195
12月1日㈬	**刈払機取扱作業者安全衛生教育**	●講習時間　学科　9:00～15:20 実技　15:30～16:30 ●申　込：開催日の10日前まで ●受講料：11,550円(本代含む)(振込み) ●定　員：30名(定員になり次第締め切ります。)	ぎふ森林文化センター（岐阜市六条江東2-5-6） 林材業労災防止協会　岐阜県支部 電話 058-275-0192　FAX 058-201-1195
12月8日㈬～ 12月9日㈭	**木材加工用機械作業主任者技能講習**	●講習時間　8日～9日　8:30~17:40 ●申　込：開催日の10日前まで ●受講料：17,600円(本代含む)(振込み) ●定　員：30名(定員になり次第締め切ります。)	ぎふ森林文化センター（岐阜市六条江東2-5-6） 林材業労災防止協会　岐阜県支部 電話 058-275-0192　FAX 058-201-1195

COLUMN

コラム

私には3歳の姪っ子と1歳の甥っ子がいます。休日は一緒に過ごすことも多く、いつも可愛さに癒されています。

2人とも木のおもちゃが大好きで、いろんなおもちゃの中でも特に積み木がお気に入りのようです。

ただ積んで遊ぶだけでなく、平たい積み木を携帯電話に見立てて耳に当てて「もしも～し」と言って遊んだり、積み木を消防車に見立てて「う～～う～～」とサイレンのような声を出しながら床を走らせたり、いろんな遊び方で飽きることなくずっと積み木で遊んでいます。

自分自身で遊び方を見つけ出す子どもたちの豊かな発想力に、いつも驚かされます。

これからもたくさん木や自然とふれあいながら、2人が健やかに成長してくれることを願っています。

「森林のたより」編集委員　二村 友子

イベント情報　12月1日発行

連載
- 山の歳時記（196）
- 山のおじゃまむし（365）

清流と森と親しむ
- 森林と人を活かす知恵（107）

木と親しむ
- 岐阜県の公共木造建築（105）

清流の国ぎふ森林・環境税

森林・林業技術
- 研究・普及コーナー

市況情報　**その他**

12月号予定

木材市況　県森連　岐阜・飛騨・東濃林産物共販所

単位:円(1㎥当たり)

回数 共販所名	樹種	長さ	径	平均値	高値	備考
第1771回 岐阜共販所 10月5日	すぎ	3m	16～18cm	17,000	—	単価は直材価格、但し平均値は並材二番玉価格
		4m	16～18cm	16,000	—	
			20～22cm	17,800	—	
			24～28cm	17,500	18,000	
			30cm以上	16,000	20,900	
		6m	16～18cm	—	—	
	ひのき	3m	16～18cm	31,200	—	
			20cm以上	26,500	51,000	
		4m	16～22cm	30,000	—	
			24～28cm	24,500	—	
			30cm以上	23,000	56,000	
		6m	16～18cm	—	—	
第1353回 飛騨共販所 10月13日	すぎ	3m	16～22cm	15,000	—	
		4m	24～28cm	15,000	—	
			30cm以上	14,500	18,500	
	ひのき	3m	16～18cm	33,000	—	
		4m	20～22cm	30,000	—	
			24～28cm	28,000	31,000	
			30cm以上	30,000	44,000	
		6m	16～20cm	36,000	—	
	ひめこ	4m	24～28cm	14,000	16,000	
			30cm以上	14,000	19,000	
		5m	30cm以上	22,000	—	
	くり	4m	24cm以上	15,000	—	
第1685回 東濃共販所 10月7日	すぎ	3m	16～22cm	15,500	—	
		4m	24～28cm	15,500	18,000	
			30cm以上元	14,500	18,000	
	ひのき	3m	16～22cm	31,000	48,000	
			24～28cm	29,000	44,000	
			30cm以上元	27,000	67,000	
		4m	13cm以下	10,000	—	
			24～28cm	28,000	34,000	
			30cm以上元	27,000	42,000	
		6m	18～22cm	32,000	—	
	まつ	4m	22～28cm梁	5,000	—	
			30cm以上元	6,000	—	

木材市場

【商況】

前回に引き続き活発な入札、価格的には一部落ち着きがみられるものの強含み。各需要先は直近及び冬季を見据えた在庫確保のため市況全般にわたり上げ基調。スギ4m中目、尺上　元木良材は応札多数。40cm上元木、2番選木も継続して強含み。スギ並材3m·4mとも非常に需要が高く強含み。3m(16～22cm)直造材が有利。ヒノキ柱材、土台向け強含み。4m中目(24～28cm)も入札旺盛。ヒノキ2.2m元木(26cm上)、直小曲、需要大。合板向けは需要旺盛で在庫不足。特にスギ、ヒノキが需要高。ラミナ向けスギ3m·4m材も併せて強気。製紙向けパルプ材、発電向け未利用材ともに在庫不足、需要高。(岐阜)

ヒノキ柱·土台·中目取りに人気が集中し活発な引き合い。特にヒノキ並材2m·3m·4mの30cm上は買い方の用途は様々だが買い気が強い。スギ並材は売りやすく大径材も売れ行き好調。合板工場向けヒノキ·スギ·カラマツは引き合いが強い。マツ、ヒメコは建築、梱包材に引き合いが強く応札旺盛。広葉樹は出材量が少ないが良材は応札旺盛。(飛騨)

ヒノキ並材を中心に土台·柱材の人気が集中、高値維持しており引き合いが強く依然強保合。スギ並材は売りやすく大径材は売れ行き堅調も単価は保合。全般的に、ヒノキ·スギ並材(16～22cm)は、応札旺盛にて強含保合。ヒノキ元木、良材2m·3m·4m(高齢材及び枝打材など(特殊材))には応札旺盛にて保合。ヒノキ並材は3m·4m(16～22cm)は、需要があり価格は上向き気配にて強含保合。(東濃)

製品卸売標準価格 (9月期)

(単位:円)

樹種	用途	寸法(mm) 長	巾	高	等級	m³当り価格	(本(枚)単価)	前月比較
スギ	柱	3000	105	105	1等	100,000	(3,308)	↗
	間柱	3000	105	30	1等	100,000	(945)	↗
ヒノキ	土台	4000	105	105	特等	150,000	(6,615)	↗
	柱	3000	120	120	特等	140,000	(6,048)	↗
		3000	120	120	(東濃桧)特等			
		6000	120	120	特等	180,000	(15,552)	↗
Wウッド 集成材	柱	3000	105	105	国産5層	146,000	(4,800)	↗
		3000	120	120	国産5層	139,000	(6,000)	↗

※日刊木材新聞調べ(名古屋標準相場　全てKD材)

外材市況 (9月期)

1㎥当り(価格単価:100円)

樹種	規格	価格	樹種	規格	価格
米松	SSタイプ	389	米栂	ヘム(アラスカ産)	349
	コースト(目荒)	385～392	米ひば	ポール	342

日刊木材新聞調べ 名古屋標準相場(径級は30cm上、米松コーストのみ大阪相場)

チップ

木材用語一口メモ

チップは製造方法で形状が異なり、破砕機で砕く破砕チップとチッパーを用いた切削チップがある。用途は製紙パルプ、木質ボード、燃料、堆肥原料などがある。チップは長らく製紙パルプ用が主体だったが、FIT制度が開始してから燃料用の需要が急増した。

(参考)日刊木材新聞社　木材·建材用語辞典

木材SCM支援システム
MOLINK
もりんく
木材SCM支援システム「もりんく」は林野庁の補助事業により開発されました。

まずは事業者登録(無料)から!
お試し用にゲスト登録もできます。
検索または二次元コードよりアクセスできます。
もりんく 検索　https://molink.jp

無料でPRページが作成可能
事業者情報を登録することで、事業や製品のPRページとしてご活用いただけます。

事業者を検索
取引先を地域や製品等から検索しコンタクトをとることができます。

便利な業務ツール
木材関連事業者の業務で使える表計算シートや統計資料等をダウンロードできます。

コミュニケーション
事業者間の需給情報共有や取引に関するコミュニケーションを掲示板やチャットでできます。

岐阜県サプライチェーンマネージメント推進フォーラム(事務局:岐阜県木連内)TEL 058-271-9941